

SS JOURNAL

-sustainable support-

Vol.71
30th, Jun.



サステイナブル・サポートでは、岐阜市内にて就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所を運営しています。ただいま、新規ご利用者を大募集中です！「働きたいけど不安…」というかたは、まずは一度ご相談ください。勇気を出して、一歩踏み出してみませんか？

■就労継続支援B型事業所 アリー■

アリーは、「大人の女性が安心して通える場所」がコンセプトのB型事業所です。岐阜城や長良川の麓にある古い町並み「川原町」にあり、町屋を改装した隠れ家カフェのような施設です。築150年の蔵のある町屋の宿「帰蝶」の運営や、岐阜の伝統工芸品である岐阜提灯や和傘、美濃和紙に関わる仕事のほか、近所の歴史的なお宿の宿泊準備にも関わっています。中庭には外に出るのは不安な人も、「ここなら来れそう」と一歩踏み出せる場所。まずは、見学からいらっしやいませんか？

■就労継続支援B型事業所 シャンツェ■

シャンツェの仕事は保護猫カフェの運営です！「猫（動物）が好き」「カフェや接客に興味がある」けど、週5日働くのはまだキツイという方を対象にしたB型事業所です。ここには常時10匹程度の保護猫がいて、毎日猫にまみれながら楽しく働いています。主な仕事は、猫のケージや施設を掃除し猫も人も快適な空間をつくること。まだビクビクしている猫たちに安心してもらえるように、猫と遊んであげることも大事な仕事。「働きたいけど不安…」でも好きなことなら頑張れるかも！」という人をお待ちしています！

■就労移行支援・定着支援事業所 ノックス岐阜■

ノックス岐阜は、発達障害・精神障害のある人を対象とした就労移行支援事業所です。就労移行支援事業所とは、「就職」に向けた準備をするところ。体調や生活リズムを整え、コミュニケーションやパソコンのトレーニングでスキルアップしながら、自分に合った仕事をスタッフと一緒に考えていきます。定員20人に対し、2022年度は18人が就職をしました。「働きたい」というあなたの気持ちを、スタッフが全力でサポートします。不安はあるけど…働きたい！という人は、ノックス岐阜に見学に来てください。

(後藤千絵)



ぎふキャリアステップセンター「ぎふキャリア」を利用されていたAさんのお話です。外部支援機関の相談員と訪れたAさん（20代男性）は、高校卒業後に就職し9ヶ月が経った頃、上司からの指導にスムーズな言葉で伝えられず感情が爆発し居づらくなって退職されました。ぎふキャリアに来たのは仕事を辞めて約2年が経った頃。食事を摂るのも面倒で「荒んでいた」とのことでした。

利用開始時は、外出機会を得て他者と関わることからスタートし、サードプレイスやBA-SE利用で支援員と会話を重ね、単発バイトに参加することになりました。久しぶりに働く感覚に触れ、その後、企業見学会へ参加し、就職意欲が上がったタイミングで一緒に求人検索をスタート。「この会社に応募したい」と決めることができ、支援員同行のもとハローワークへ行き、面接に挑みました。面接の振返りで「やってみないと分からない。採用してもらえたら働きたい。」と前向きな気持ちに変わり、入社を決めました。現在もお仕事を継続中で近況報告もいただいています。支援員の目には、Aさんがほぼ毎日のように利用した“サードプレイス”は、自宅以外での居場所であり、交流の場でもあり、ゆっくりと就労意欲の醸成につながった場所だとうつりました。（柘植麻奈美）

hello@gifu-career.com

〈Aさんの利用したプログラム〉単発バイト/働く準備講座/ミニ講座/企業見学会/BA-SE交流/サードプレイス

働きづらさを感じているすべての人へ・・・W!D

【ワークダイバーシティプロジェクトin岐阜】は、現在13名の方が各々の希望する働き方の実現を目指して訓練を受けています。拠点の一つである【ぎふ就労支援センター】では、現在7名の方がWEB制作を中心としたIT業務を、在宅就労で週5日/1日2.5時間行っています。各種マニュアルやカリキュラムが準備され、分からない点はチャットで相談もでき、WEB制作が未経験の方でも安心してお仕事ができる環境の中で、働くための力を身につける支援を受けています。「働いた経験がない」「コミュニケーションに不安がある」「ひきこもり状態が続いている」とお困りの方が、「訓練が楽しい」「着実にスキルが身につく、将来展望が持てるようになった」「家に食費を入れ、貯金もしている」など自分の言葉で話してくれるようになりました。同じく拠点の一つである【ウェルテクノスジョブトレーニングセンター岐阜】では、「ブランクの期間が長く、働くことに自信がない」「心身の不調で外出もできない」などの不安を抱えた方が、週1回午後2時間のPC訓練と軽作業から始め、「生活リズムが整ってきた。参加して良かった」と、現在は週3回の訓練を目標に通われています。今後も多くの方にプロジェクトをご利用いただけるよう邁進したいと思います。（滝川ゆかり）

WORK!
DIVERSITY
PROJECT
In GIFU

Supported by

日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION



workdiversitygifu@sus-sup.org

キャリア支援プログラム

キャリア/プロ

7年目スタートしました

キャリアプロは、働くことや就職活動に不安のある大学生や専門学校生をサポートするプログラムです。毎月1回、土曜日に開催しています。インターンシップ体験や就活に関わる情報やワーク、コミュニケーションなどを学ぶ時間と、参加者同士で楽しめるサークル活動を提供しています。無料でご利用できます。子どもさんの卒業・中退後の就職や働くことについて、お悩みがあるご家族からのご相談も承っております。（三ツ口和美）

career-pro@sus-sup.org

ぎふ 就職氷河期世代 応援プログラム

2年目もスタートしました！

2023年4月～2024年3月まで、毎月5回開催中。概ね37歳～52歳の方を対象に、就労・社会参加に向かうための支援を行っています。個別相談や家族面談、同行サポート、グループワークや就活プログラム、適職診断等、おひとりおひとりのペースに合わせ、経験豊富なキャリアコンサルタントが、その方が抱えるお困り事に寄り添いサポートします。ご本人はもちろん、御家族の方もお気軽にお問合せ下さい。（阿部雅）

info@sus-sup.org



knocks
就職事例ご紹介

今回は、ノックス岐阜を今年2月に卒業し、介護職員をされているTさんをご紹介します。Tさんがノックス岐阜を利用したきっかけは、発達障害との診断を受けたから。周囲の人とのコミュニケーションや、理解不足による仕事のミスが多発し、自信をなくし医療機関に受診。原因が障害の特性からくるものであることがわかったことで、自分の特性を知ったうえで訓練を受けながら就職先を探したいと思い、ノックス岐阜を利用されました。

支援員からは、就労準備支援プログラムを毎日休まず受講することで、自分の強み・弱み・配慮事項などを、理解するだけでなく、言語化し説明できるようにしていくことをお伝えしました。希望する職種は明確である一方、具体的な仕事内容の経験がなかったため、施設見学や実習にて介護の現場を体験してもらいました。実習後には「現場の大変さ、臨機応変な対応の必要性を感じた。大変さを知ったからこそ、さらに介護の仕事をやりたいと思った。」と話されました。ご本人の頑張りとお熱意が伝わり、採用が決まりました。就職して4か月。職場定着面談では「今月から利用者様の担当を持つようになった。積極的に周りに相談しながら頑張りたい。」と笑顔で話してくれました。(水野由利子)



アリーが運営する【蔵のある町家の宿“帰蝶”】がオープンし、5月31日で2周年を迎えることができました。新型コロナウイルスが蔓延する中でのオープンは大きな挑戦でもありましたが、たくさんの方々のご支援に支えられここまで来られたことを、心から感謝申し上げます。

オープン当初は利用者さんも準備に戸惑うこともありましたが、今ではスタッフに聞かなくても準備が進んだり、利用者さん同士で声をかけあって協力したりと、とてもスムーズに準備が進んでいきます。また「今回はどんな方が泊まるんだろう?」「小さい子供さんはいるのかな?」など、お客様のことを考えて、ホスピタリティ精神も抜群に!こうした利用者さんの頑張りでも無事に2周年を迎え、リピートをしてくださるお客様や、海外からのお客様にもご宿泊いただけるようになりました。

これからもお客様にとって帰蝶が思い出に残るような場所となれるよう、そして利用者さんが働くチカラを身に着けられる場であられるよう、利用者さんと一緒に頑張っていきたい思います。(高木寿嘉)

就労継続支援B型事業所
シャンツェ
Schanze!

の

💡 イチニチ 💡



START!



AM9:30

JR岐阜駅南口に集合して、送迎車に乗り合わせてシャンツェへ。送迎を利用されない方は徒歩や自転車で通所されています。

AM9:45

シャンツェへ到着。職員と雑談や相談をして過ごしつつ、ホワイトボードで本日の作業を確認しながら朝礼を行います。

AM10:00

午前の作業を開始。猫ちゃんのお部屋を綺麗にしたり、カフェの机や椅子を消毒するなど部屋の隅々まで綺麗にしていきます。猫部屋を清潔に維持し、カフェの衛生を保つため、非常に大切にしている作業です。

PM12:00

お昼休憩。利用者さんは持参したお弁当や近くにあるスーパーで昼食を買ってきて食事をとり、一休みです。

PM13:00

午後の作業を開始。保護ねこカフェ【猫影】オープンです。入口受付でお客様対応をしたり、カフェの間でドリンク作りをします。日によってSNS投稿や裁縫などの作業も行います。

PM15:00

日報を記入後、帰宅。



お疲れ様でした!

※毎週火曜日は終日掃除もしくは余暇支援の日になります。
※午前も午後も作業の間に小休憩があります。(長瀬令緒)

SSの…

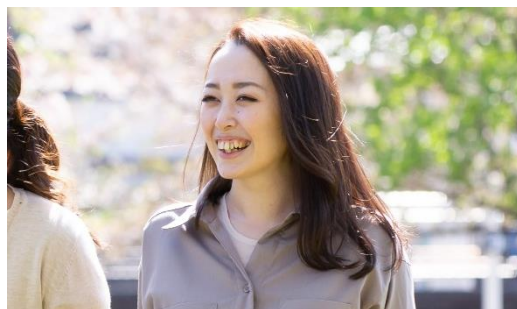
フクシの…

現場
から

Staff Talk!



はじめまして。6月からサステイナブル・サポートに入職しました福井元春（ふくい もとはる）と申します。ぎふキャリアステップセンター（ぎふキャリア）/BA-SEを担当させていただきます。自分はこれまで大学を中退後に上京してみたり、大学に入り直したり、就職してみたり、大学院に入ってみたりとフラフラしながらいろいろな経験をしてきました。昔から困っている人の役に立ちたいという思いを持っており、今回縁あって入職することになりました。利用者の皆さんが少しでも居心地よく過ごせるように寄り添っていきたくと思っています。利用者の皆さんの困り事に対しても真摯に接し、日々精進していきたくと思っています。至らぬ点も多いかと思いますが、よろしくお願いたします。（福井元春）



私事ですが、この度サステイナブル・サポートを退職することになりました。ノックス岐阜とアリーで約3年ずつ、計約6年。また、福祉事業に携わる傍ら、まぜこぜフェス等のイベントや広報・ファンドレイズ・事務局を担当させていただきました。「人の人生に関わる仕事」は責任重大で、何度も悩み、躓きながら、必死に走ってきたことを思い出します。でも、日常で利用者さんと交わす雑談が一番楽しかったし、笑顔を見せてくれたときは震えるくらい嬉しかったです。SSでの経験を糧に、今後も困っている人に寄り添える自分でありたいと思います。大切な利用者さんたち、信頼できるスタッフ、支えてくださった関係者の皆様、本当にありがとうございました。またどこかでお会いできますように！（徳永百合名）



岐阜の和傘骨が、G7のパートナーズプログラムで使用されました！

アリーでは、傘骨屋の前田健吾さんよりお仕事をいただき、和傘の骨の製作のお手伝いをしています。このたび、アリーが携わった傘骨を使用した和傘が、G7のパートナーズプログラムで使われました！とても貴重な経験をさせて頂きありがとうございます！こちらで使用された傘は、世界各国から届く折り鶴を再利用し、和紙に摺りこんで作成した紙【紙鶴(しかく)】を使用した和傘【傘鶴(さんかく)】として、広島企業「ロジコム」様より販売されることとなりました。（後藤千絵）



Sustainable Support

一般社団法人サステイナブル・サポート

〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
代表TEL：058-216-0520 代表MAIL：info@sus-sup.org



■就労移行支援事業所 就労定着支援事業所 ノックス岐阜
〒500-8175 岐阜市長住町2-7 アーバンフロントビル3階
TEL: 058-215-1931 MAIL: knocks@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 アリー
〒500-8008 岐阜県岐阜市玉井町36番地1
TEL: 058-201-5990 MAIL: alley@sus-sup.org



■キャリアプロ/ BA-SE/ ぎふキャリア
※実施場所はお問い合わせください。
TEL: 070-5579-7747 MAIL: career-pro@sus-sup.org



■就労継続支援B型事業所 シャンツェ
〒500-8225 岐阜市岩地2丁目20-20
MAIL: schanze@sus-sup.org